

令和5年度デジタルものづくり人材創造塾（若手技術者育成研修）募集案内

一般社団法人大分県工業連合会

一般社団法人大分県工業連合会では、平成26年度から大分ものづくり未来塾『若手技術者育成研修』を開催し、企業の人材育成をサポートする取組を行ってきました。

ものづくり中小企業が、持続的に成長していくためには、企業の中核人材となりうる優秀な技術者の育成が必要不可欠であり、また、今後のさらなる生産性の向上のためにはデジタル技術の活用が有用です。しかし、そうした将来のリーダーとなりうる人材や、デジタル技術の活用を担う人材の育成を自社のみで取り組むことは難しいという現状もあります。

本研修は、ものづくりの基本からデザインシンキングといった思考法、IoTやAIのデジタル技術など、幅広い分野を総合的に学ぶ構成としておりますので、積極的なご活用をお願いいたします。

1. 目的

講義とワークショップなどの参加体験型研修を通じて、ものづくりに対する考え方や仕組みと、IoT・AIに関するデジタル化の手法について学びつつ、最新の事例紹介等でものづくり産業におけるデジタル化の可能性・将来を見据えた視点に触れることにより、自らテーマや課題を見つけ、デジタル技術を活用して課題の解決を図ることのできる自律型人材の育成を図ることを目的とします。

2. 募集対象

県内ものづくり中小企業の若手技術者であり、グループリーダーやサブリーダーを目指す方
※概ね入社3～7年程度の現場技術者。次期リーダー、新任リーダークラスの方。

※業種は問いません。

※Excelの基本的な操作ができる必要があります。

3. 定員

20名程度

※1社につき2名まで申込可能です。

※定員を上回る申込みがあった場合は、期限前に締め切り、一社当たりの受講人数を調整させていただきます。

4. 研修期間

前期の部：令和5年11月1日（水）～11月2日（木）

中期の部：令和5年12月14日（木）～12月15日（金）

後期の部：令和6年1月11日（木）～1月12日（金）

※前期・中期・後期の全てに参加が必要です。

5. 研修会場

大分県産業科学技術センター（大分市高江西1丁目4361-10）

6. カリキュラム

業務改善における重要な知識やIoT・AI等のデジタルの活用法を学ぶとともに、リーダーシップに必要な能力・志を育成し、併せて参加者の職場の改善提案を実際に行う、総合的なカリキュラムとしています。グループワークを交えた講義形式で構成し、組織活動に不可欠な協力や連帯といった

意識を醸成するとともに、参加者同士のネットワークづくりを図ります。

<主な内容>

コミュニケーション、5S活動・現場改善、デザインシンキング、リーダーシップの在り方、IoT活用カイゼン講座、現場研修（デジタル化実践企業視察）、データサイエンス、AI概論講座、AIツール実証体験、ワークショップ

※一部カリキュラムに変更が生じる可能性があります。

7. 参加費

18,000円/人（昼食費、交流会費、資料代等）

8. 修了証書

カリキュラムの8割以上を受講した者には、修了証書を交付します。

9. 申込方法及び期限

下記URLまたは二次元コードからお申し込みください。

<https://ttzk.graffer.jp/pref-oita/smart-apply/apply-procedure/7150651568295135669>

令和5年10月18日（水）締切



10. 受講者の決定通知

令和5年10月下旬頃通知発送

11. その他

- ・受講生同士及び講師とのネットワークづくりのため、交流会を開催します。交流会の参加が難しい場合は申込時にあらかじめ事務局までご連絡ください。
- ・後期研修（令和6年1月11日（木）～ 1月12日（金））では、PCを使用した演習を予定しています。ご自身の端末を持参いただく可能性がありますのでご了承ください。
- ・最終日に成果発表会を実施します。自社でのデジタル化の可能性について検討のうえ、各社に発表していただきます。
- ・研修の詳細（内容等）は、変更する可能性があります。
- ・本研修の受講申込に必要な書類に含まれる個人情報は、本研修の円滑な運営のためにのみ利用いたします。他の目的で利用することはありません。

12. 申込先

一般社団法人大分県工業連合会事務局（大分県商工観光労働部工業振興課内）

Eメール：info@oitakenkoren.or.jp（担当：若杉、高橋、加藤）

TEL：097-506-3294